

國學院大學學術情報リポジトリ

2021年度国際研究フォーラム「日本の宗教文化を撮る」報告書

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2025-05-21 キーワード (Ja): NDC8:161.3 キーワード (En): 作成者: 國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57529/0002001631

開催概要

國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所
2021年度国際研究フォーラム
「日本の宗教文化を撮る Capturing Japanese Religious Culture」

2021年12月11日、國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所では、「日本の宗教文化を撮る」ことをテーマとして2021年度の国際研究フォーラムを開催し、その難しさ、面白さ、危うさ、楽しさについて議論した。概要を以下に記す。

◇国際研究フォーラム「日本の宗教文化を撮る」

【日時】 2021年12月11日(土) 13時30分～17時30分

【場所】 Zoomによるオンライン開催

【報告者・題目】(※報告者の所属は当時のもの。敬称略・発表順。):

- (1) ティム・グラフ (南山大学助教) 「いまドキュメンタリーを撮るということ—寺院のCOVID-19対応から考える—」
- (2) 大河内智之 (和歌山県立博物館主任学芸員) 「仏像の3D計測と「お身代わり仏像」—仏像盗難と地域社会の現在—」
- (3) 山咲 藍 (映像制作会社スタジオブルー脚本家、プロデューサー) 「カジュアルに真面目に、映像 (映画・ドラマ・番組) で伝える神社」

コメンテーター (敬称略):

田中雅一 (国際ファッション専門職大学副学長、京都大学名誉教授)

港 千尋 (多摩美術大学教授、写真家)

司会:

平藤喜久子 (日本文化研究所所長)

【使用言語】 日本語

【主催】 國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所

本報告書には、上記の国際研究フォーラムにおける報告内容をもとに、報告者の方々にご執筆頂いた報告要旨を掲載している。そのため、タイトルや内容など、報告の際のものから若干変更されている場合がある。また、報告要旨における執筆者の肩書きは2023年2月現在のものとなる。